



One Eight FC

親子会議



でこぼこ
凸凹のある僕たちが
チームで強くなるお話

株式会社 フォアヴェルツ

代表取締役 橋本 俊輔

会社&代表者紹介



本社所在地：〒060-0001

札幌市中央区北1条西3丁目3-25 荒巻時計台前ビル3F

2018年 8月2日 創立

主な事業： 福祉事業



◆【大人の発達障がいの特化した】就労移行支援事業所

ディーキャリア札幌オフィス

ディーキャリア ITエキスパート札幌大通オフィス

ディーキャリア ITエキスパート札幌駅北口オフィス

◆相談支援事業所

相談室いろいろどり



※フォアヴェルツは、ワンエイトFCの
スポンサーをさせていただいております！

会社&代表者紹介

橋本 俊輔 (3年 えいパパ)

趣味: 読書・料理・ワイン・リフティング

略歴:

- ・ 1981年 **バレンタインデー**♥ 生まれ
 - ・ いじめが原因で札幌市内の高校を2年で中退。体育の授業、特に**サッカー**に対してトラウマを負う
 - ・ オーストリア ウィーンへ留学。5年半の在住で「アビトゥーア」を取得
 - ・ 帰国後、東京へ上京。ビジネススクールを卒業後、都内の企業に就職。主に営業系の仕事に従事
 - ・ 都内の外資系コンサルティング企業に転職。自己啓発系の教材や書籍のご提案、セミナー講師等の仕事に従事
 - ・ 札幌支店への転属。その2年後に家業の中華料理店の経営に携わる
 - ・ 店舗数を拡大も、外食業界の圧倒的な人手不足と本店の入店していたビルの立退きをきっかけに飲食業引退を決意。弟に事業を継承
- ※ この時期に結婚・えいを授かるも、↑朝7時半出勤〜22時帰りを80日連勤が数年間続くという状況の中で、家事や育児に全く関わらず、ライフワークバランスやこの先の人生について考えた結果、新しい生き方について模索を始める
- ・ 当初は自分一人で出来る仕事を受けるための法人として、株式会社フォアヴェルツを設立。某企業から札幌市に就労移行支援事業所【ディーキャリア】ブランド立上げの依頼を受ける。事業責任者としてオフィスの立上げと運営に携わる
 - ・ 【ディーキャリア】営業権をフォアヴェルツ社にて買収。23年現在、DCブランド3事業所と相談支援事業を展開中。



えいパパのじこしょうかい

はしもと しゅんすけ (3年 えいパパ)

しゅみ: 本・りょうり・おさけ・リフティング



- ・ 4 2 年まえの **バレンタインデー♥** にうまれました。
- ・ 「いじめ」がりゆうで、こうこうをやめちゃいました。たいいく、特に**サッカー**がだいだいだいっきらいでした。
- ・ べんきょうもできない、うんどうもにがて、からだも小さくて、いつもからかわれるような子でした。
- ・ 1 7 さいで日本をにげだして、ヨーロッパのオーストリアというくににすむことになりました。(カンガルーはいないくに)
- ・ このころから、いっしょうけんめいべんきょうをして、からだをきたえはじめました。
- ・ 5 年ご、にほんにもどってきて、とうきょうのがっこうをそつぎょうして、サラリーマンをやってました。
- ・ 2 8 さいでさっぽろにもどってきました。その2年ごに、おやがやっていたレストランをてつだいはじめました。
- ・ このころにけっこんして・えいがうまれました。だけど、へいじつも土日もずっとしごとで、かぞくやえいのことを、なにもできない日が何年もつづきました。このころサッカーをいっしょにれんしゅうするなんて、とてもできませんでした。
- ・ このままじゃもうむりだなー、とおもって、レストランをえいパパのおとうとにまかせて、じぶんのかいしゃをつくりました。
- ・ 今みんながいるばしょが、えいパパのかいしゃだよ。びょうきやしょうがいでもまっているひとを助けるしごとをしています。
- ・ 今のしごとについてのおかげで、えいにサッカーをやらせてあげたり、いっしょにれんしゅうもできるようになりました。

そんなえいパパのお仕事って??

僕の今の仕事を一言でいうと、

才能(凸)と障がい(凹)を 一緒に探す仕事



をしています。

才能と障がいの違いって何??

才能も障がいも

「たまたま」



才能 (凸) = 社会活動の中で抜きん出た才能を
発揮できる「たまたま」

障がい (凹) = 社会活動で著しい不具合が生じる「たまたま」の
(苦手) 中でも、医師に認定を受けたもの

※ **時代や社会、環境が変化すれば、
才能 ⇔ 障がい にもないえる。**

僕たち人間は、みんな凸凹だからチームになる。

得意、不得意はみんな誰にでもあるから

チームになって生きている。

一人ひとは苦手なことがあっても、

チームになると勝てる。

家族も、クラスも、会社も、サッカークラブも「チーム」

そこにいる人は、みんな対等なチームメイトです。
親、先生、社長や上司、監督やコーチ・・・

これらは全て **役割** なので、
人間として上なわけでも、偉いわけでもありません。

だから！ チームメイトに上から物を言われたら嫌だし、
理由を言わずに言う事を聞かないのもチームじゃないよね??

せんしゅ
選手のみなさんにお願ひです！！

今から15分のあいだに、紙かノートに

1. 自分の得意(とくい)なこと、苦手(にがて)なこと

**2. チームメイトである親(おや)にされると あまりうれしくないこと、
もっと応援(おうえん)してほしいこと**



について書き出しててください。

※ 父兄の皆様は、引き続きセミナーのご参加をお願いいたします

～北風と太陽～ 内発的動機付け(内的コントロール)

アメリカの精神医学博士、ウィリアム・グラッサーが提唱する
「選択理論」の中に登場する、良好な人間関係を構築するための考え方



- ・ **外的コントロール** ⇒ **強制、暴力、罰、抑圧、指示、褒美で釣る、等**
(相手を変えようとする)
- ・ **内的コントロール** ⇒ **褒める、傾聴する、励ます、信頼する、意見交換する、等**
(相手を変えようとしない)

内発的動機付けとは「私たちの行動は内側から動機づけられている」という考え方です。反対に外的コントロールは「人間の行動は外部（自分以外の人や身の回りの環境）からの刺激に反応することによって起こる」という考え方です。

例えば、「私の行動は誰かのせいである」「私は他の人の行動を変えることができる」と考えることは外的コントロールにあたります。

外的コントロールは**成果を得るために結果に焦点を当てている状態**で、人間関係が後回しになってしまいがちなマネジメントです。

内発的動機付けは、良好な人間関係を基盤に置いているマネジメントで、一方の言い分だけがまかり通る状態ではなく、

双方勝利による成果の求め方です。ただし人間関係を重視するあまり、成果志向が弱くなってしまっているチームは「甘やかし」の状態に陥ってしまい、マネジメントをする立場の者が「嫌われることを恐れている」状態です。

※ 緊急時や、危険の迫っている状態など、必ずしも外的コントロールのコミュニケーションが悪なわけではありません

例えば、サッカーでの子供へのコミュニケーション

①外的コントロールの親：

「なぜこんなミスをしたんだ」

「あそこのあのプレーはダメだろ！」

「もっと練習しろ！」

など



②甘い親：

子供に「嫌われないこと」を前提とした関わり方

何でも言うことを聞く、（準備などを）子供の代わりにやってあげると褒美だけで操作を試みる（ただし使いどころによっては可）



③内的コントロールの親：

「出来なかった理由ではなく、どうしたら出来るかを一緒に考えよう」

「もう一度やるとしたらどうする？」

「何か自分が一緒にできることはあるかな？」など



コントロールフォーカスという考え方

親も子供も コントロール出来ることに焦点を当てる。コントロール出来ないことには焦点を当てない。

焦点を当てない⇒

・ コントロール
5つの領域

焦点を当てない⇒

1. 自分ではコントロール出来ると思っていて、実際には出来ないこと
⇒ 人は特に近い他人のことを、コントロールしようとしてしまう
2. 自分ではコントロール出来ると思っていて、実際にはしていないこと
⇒ 練習、勉強、ダイエット、蓄財など
「やった方が良く分かっているけどなかなかやらないこと」
3. 自分ではコントロール出来ると思っていて、実際に出来ること
⇒ すでにコントロール下にあること
4. 自分ではコントロール出来ないと思っていて、実際には出来ること
⇒ 自信不足によって「出来ない」と思いこんでいること
5. 自分ではコントロール出来ないと思っていて、実際に出来ないこと
⇒ 天気、寿命、災害など、自分にはどうしようも出来ないこと

自分ではコントロール出来ないこと（1， 5）に焦点を当てず、自分でコントロール出来ること（2， 4）に集中し、コントロール可能なこと（3）を増やしていく ⇒ **これが成長のサイクル**

親が子供に向き合う時の、選択理論的ポイント

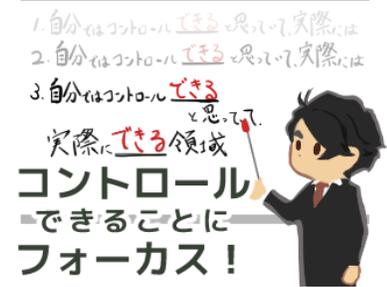
1. コントロール出来ることにのみ、焦点を当てる

領域1 ⇒ 子供は「他人」である。他人は変えられない。変えられるのは自分のみ

領域2 & 領域4 を領域3 に持っていくことが「成長」

⇒ 外的コントロール（強制、暴力、罰、抑圧、指示、褒美で釣る、等）を用いない

⇒ 内的コントロール（褒める、傾聴する、励ます、信頼する、意見交換する）を用いる



2. 親が子供に与えられるものは、「環境」と「栄養」だけである

⇒ 環境： 例 良い習慣（練習や勉強などを含む）を得やすくするような部屋作り、導線や環境整備、声掛け塾やスクールなどに通わせる（自己投資）

情操教育、内的コントロールの会話、家庭円満など

⇒ 栄養： 栄養素の優れた食事、適切な間食、しっかり睡眠、良い生活習慣作り、など

まとめ

- 内発的動機付けによる家庭（チーム）作り
- まずは親自身が周りや環境のせいにならない
 - ⇒ コントロール出来ることにのみフォーカス
- 子供（他人）の人生に干渉し過ぎない
 - ⇒ 内発的動機付けに徹し、環境と栄養「だけ」を提供する。
- コントロールの領域を広げるのは、あくまでも「本人」自身



せんしゅ みな いっしょ き

ここからはまた選手の皆さんも一緒に聞いてください！

ドイツのあるサッカー場に立てられている看板

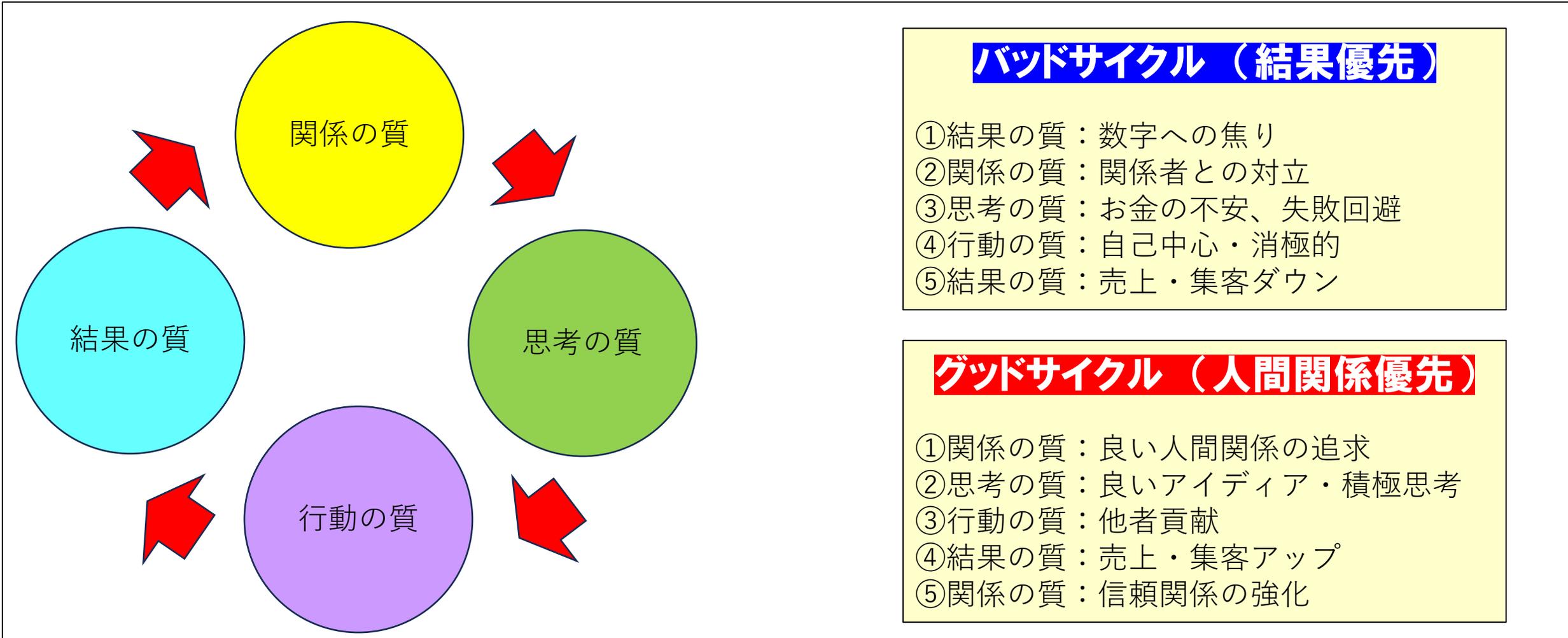


忘れないでください！

1. ここにいるのは子供たちです
2. これは単なる 1 回の試合です
3. コーチは試合を娯楽として取り組んでます
4. 審判もまた、ただの一人の人間です
5. これはワールドカップではありません

**サッカーをしている子供に「親は口出しをしない」のは
世界共通のルール・マナー**（口出ししたがるのも世界共通。笑）

成功の循環モデル (MIT教授 ダニエル・キム)



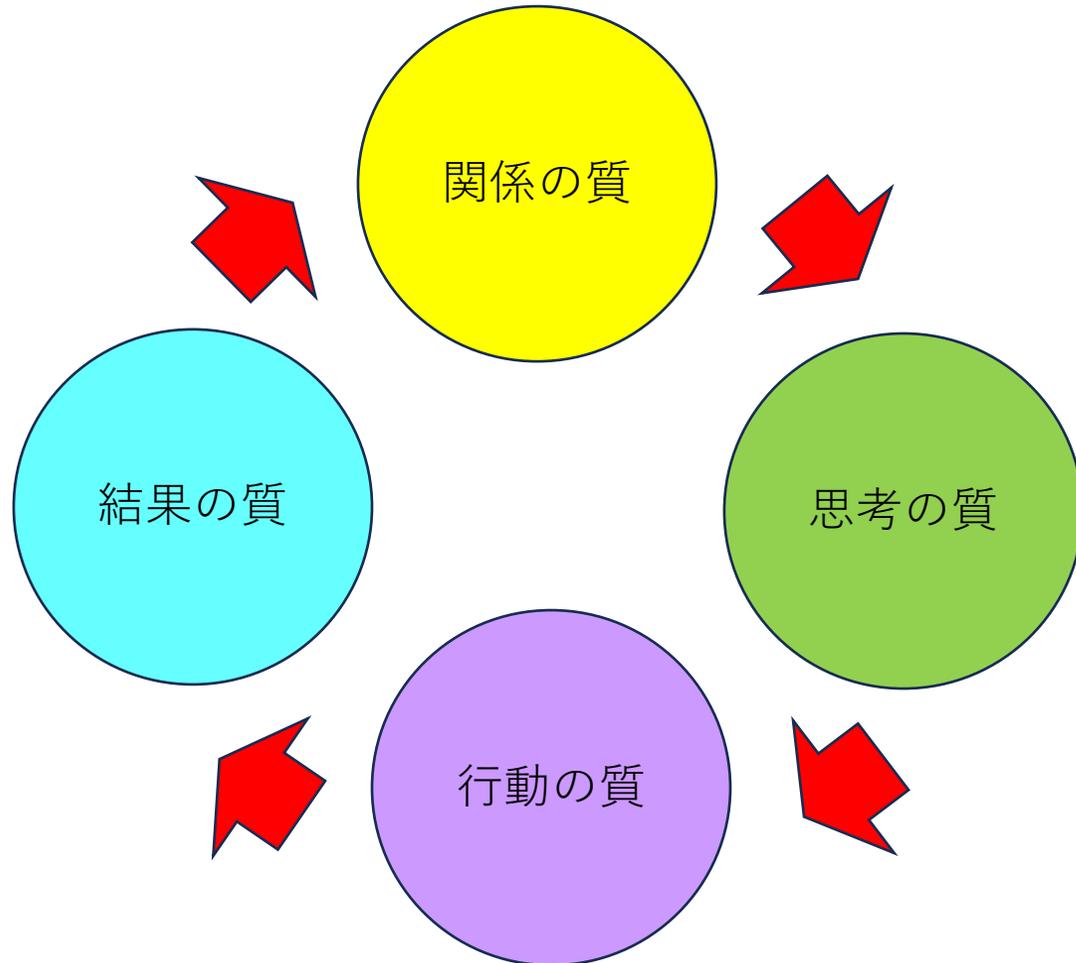
バッドサイクル (結果優先)

- ①結果の質：数字への焦り
- ②関係の質：関係者との対立
- ③思考の質：お金の不安、失敗回避
- ④行動の質：自己中心・消極的
- ⑤結果の質：売上・集客ダウン

グッドサイクル (人間関係優先)

- ①関係の質：良い人間関係の追求
- ②思考の質：良いアイデア・積極思考
- ③行動の質：他者貢献
- ④結果の質：売上・集客アップ
- ⑤関係の質：信頼関係の強化

これをサッカークラブや家庭に置きかえると・・・



バッドサイクル（結果優先）

- ①結果の質：勝利、結果、成長の焦り
- ②関係の質：親子やチームの対立
- ③思考の質：結果への不安、叱責の不安、失敗の回避
- ④行動の質：自己中心・消極的
- ⑤結果の質：負けるチーム、弱いチーム

グッドサイクル（人間関係優先）

- ①関係の質：良い親子（チーム）関係の追求
- ②思考の質：良いアイデア・積極思考
- ③行動の質：他者貢献、チームワーク
- ④結果の質：勝てるチーム、強いチーム
- ⑤関係の質：親子関係、チームの強化

凸凹のある僕らはチームで強くなる。そして

凹を凸に変えた偉人もいる。

トーマス・エジソン（発明家・GE創業者）

A D H D。小学生の頃、「1 + 1」が理解できなかった（粘土玉が2個くっついたら1個の大きな粘土玉になるだけだ、と答えた）。しかしその卓越した発想力が世界有数の発明家にした

米津玄師（アーティスト）

高次脳自閉症。子供の頃から人と上手くコミュニケーションが取れない。うつ病も併発していたが、クリエイターとしての才能を如何なく発揮。日本を代表するアーティストになる

ガリンシャ（サッカー選手）

子供の頃、ポリオの治療の後遺症で軽度知的障害、背骨の湾曲、片脚が6cmも短くなるなどの身体障がいを負う。ハンデのはずの脚が独特のドリブル法を生み出し、ブラジルをワールドカップ2連覇に導く

トム・クルーズ（俳優）

23年現在61歳にして未だハリウッドの中心に君臨する世界的俳優。難読症（LD）でセリフは録音したものを聞いて覚えている

努力や工夫、そして周りの人たちの協力によって、弱点は武器に変えることも可能！！

凸凹と向き合いながら、活躍しているスタッフ紹介

三上 苑子 みかみ そのこ



- ・ADHD当事者
- ・北海道大学 経済学部卒
- ・在学中から「えのけん」の名前でフリーランスのデザイナー・イラストレーターとして活動している
- ・2022年 WEBデザイナーを目指して、ディーキャリア ITエキスパートを訪ね、当初は利用者さん側として通所を開始
- ・23年5月 ディーキャリア3号店の立ち上げに伴い、橋本からスカウティングを受けて、フォアヴェルツに入社を決意。職業指導員として勤務中
- ・利用者さんの目線を持つ支援員として活躍しつつ社内印刷物のデザインや社長LINEスタンプなどのイラスト、HPデザインなどのWeb周りを手掛ける

川村 亜季 かわむら あき



- ・ADHD当事者
- ・札幌学院大学 人文学部卒
- ・社会福祉士
- ・北海道ピアサポート協会 認定ピアサポーター
- ・若者活動センターのユースワーカーとして従事していた時に、ディーキャリアを見学に来たことがきっかけでフォアヴェルツの取り組みに興味を持つ
- ・ディーキャリア施設長の推薦で、フォアヴェルツ入社。現在もディーキャリアの職業指導員として入社当初はパートタイマーとして従事
- ・特性対処を少しずつ進め、現在はフルタイム正社員の支援員として活躍する傍ら、さらなるキャリアアップを目指して、精神保健福祉士の国家資格取得に挑戦中

こんなときは、ご相談ください。

もしも、自分や周りの大切な方の凹（苦手や不得意）が、

どうしても自分の力では解決できないとき

生きづらさを感じて、苦勞しているなと感じたとき

仕事や学校生活、人間関係がうまくいかないことが多いと感じたとき



は、地域医療連携、福祉サポート、相談支援、
社会性スキルのトレーニングを専門にしています！

お困りの際はお気軽に、えいパパまで一度相談しにきてみてください。

さいごに

選手のみなさんは、おうちで先ほどの紙（ノート）に書いたことをお父さんお母さんと一緒に読んで、お互いの気持ちを正直に、やさしく伝えあいましょう。

父兄の皆様は内的コントロールによってご家族やチームの皆様と関わるように努力をしてみてください。

選手の皆さんはお父さんお母さんが、皆さんのことをいつも心から愛しており、全力で応援していていることを忘れないでください。

ご清聴ありがとうございました。

さいごまできいてくれて、どうもありがとう

